



4年生～（学習資料「ごみの減らし方とリサイクル」0608版）

④ごみはたいせつなしげん

【ごみと資源ごみ】

- 家庭から出るごみにはどのようなものがあるか。ごみについて知っていることを発表しよう。
- サポーターさんの説明を聞いて、の中に書きましょう。

令和4年度県内の家庭から出されたごみの量は、1年間で68.2万トン。これは、県民1人が毎日966gのごみを出していることとなります。その中でも家庭からの燃えるごみはgです。また、^{しょうりせつ}処理施設を建設するお金をのぞいて、このごみを燃やしたり、埋めたりする処理のために使われたお金は、一人あたり約円となります。



実験1【家族4人が1日に出すごみを調べよう】

○家族4人分の、燃えるごみの日に出されていた 2,564g（1人1日641g×4人分）のごみを品目ごとにわける（分別）

生ごみ 約840g、紙などのごみ 約760g、プラスチック・ペットボトルなどのごみ 約370g、草木のごみ 約360g、ふくなどのごみ 約120g、その他(缶など)のごみ 約5g

ごみの品目	生ごみ	紙ごみ	プラごみ・ペットごみ	草木ごみ	服などのごみ	その他のごみ
<input type="text"/>						
<input type="text"/>						

【ごみの名前】

- ①レジぶくろ ②ふく ③生ごみ ④あきかん ⑤まんが本 ⑥ペットボトル



- ⑦コーヒーのあきかん ⑧木のえだ ⑨ダンボール ⑩プラようき



○ごみをへらすキーワード

5R	3R	1 リデュース：ごみを出さないようにする。 （むだなごみの量をできるだけ少なくすること） 2 リユース：くりかえしてつかう。 （一度使ったものをごみにしないで、何度も使うこと） 3 リサイクル：もう一度、資源としてつかう。 （使い終わったものを、もう一度資源にもどして製品を作ること）
		◎ リフューズ：不要なものを受け取らない。 （ごみになるものは買ったりもらったりしない） ◎ リスペクト：ものに対して敬意をあらわす。 （長く使える物を選んだりこわれたときは修理したりして使うこと）

※3Rには、順番もあるよ！ 順番は、1 リデュース、2 リユース、3 リサイクル

【ごみをもっと減らしたい！！】

品目ごとに分けた「家族4人が出す1日分のごみカード」を1品目ずつ、3Rのキーワードで減らせないか、考えてみましょう。

どの3Rかな？ ①リデュース ②リユース ③リサイクル の番号を口の中に入れよう。

		番号
① 生ごみ約840g	→食べのこさない	<input type="text"/>
② 紙などのごみ約760g	→ダンボール・本・古紙をしげんごみに出す	<input type="text"/>
	→古本を売ったりあげたりする	<input type="text"/>
③ プラスチック・ペットボトルなどのごみ約370g	→レジ袋をもらわない	<input type="text"/>
	→プラようきのなかみのつめかえ用を買う	<input type="text"/>
④ 服などのごみ約120g	→人に売ったりあげたりする	<input type="text"/>

※リフューズ、リスペクトでもへらせるかな

※みんなが真剣に取り組めば、ごみが減らせるかもしれない。

【今日からできることを書いてみよう】

- ・
- ・
- ・